

# 現状把握型データベースの構築

現状把握型のデータベースは、現在の状況を把握するためのシステムです。在庫管理システムのように、現在の商品名と在庫数の確認が目的で、商品の入出庫の履歴が不要な場合などは、現状把握型のデータベースを構築します。システムの構成がシンプルでわかりやすいことが特長です。しかし、月ごとに各商品の出庫数の総計を保存しておき、後の販売戦略に活かすなど、履歴を必要とする場合には、この型のデータベースは不適切で、データ蓄積型のデータベースを利用します。

## Lesson 1

### 作成するデータベースの概略

蔵書管理システムを作成する過程を経て、現状把握型のデータベースを学習します。VBA 学習用の簡単なデータベースですが、随所に VBA のテクニックが盛り込まれています。

この Lesson では完成されたシステムを実行してこれから行うシステム構築の流れを確認します。

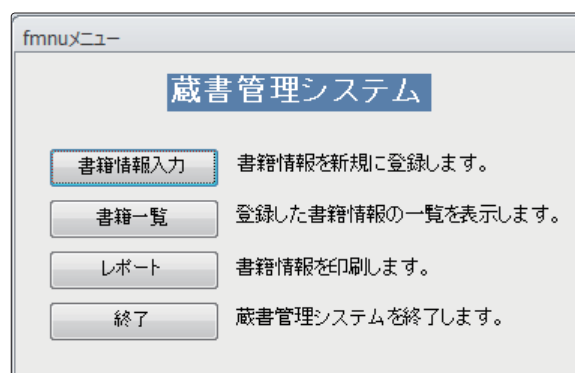
「サンプル1.accdb」を起動し、下記の流れでプログラムを実行します。

#### 使用ファイル

サンプル1.accdb

#### ▶ メニュー画面

- ① 「サンプル1.accdb」を開きます。
- ② メニュー画面が立ち上がります。



#### ▶ 書籍情報の登録専用フォーム

- ① [書籍情報入力] をクリックします。
- ② 書籍情報の登録フォームが開きます。

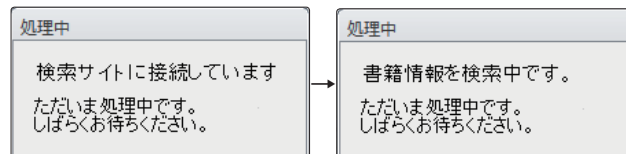
用語説明

▷ISBN

図書・資料につける国際標準図書番号。本の裏表紙などにバーコードと一緒に記述してあります。ISBN を元にインターネットから自動的に書籍情報が取得されます。

③ ISBN 番号「9784000801218」を入力し、[検索]をクリックします。

④ Webサイトで書籍を検索している間、状況を知らせるフォームが表示されます。



⑤ しばらくすると、ISBN に該当する書籍が表示されます。

⑥ 「大分類」から「社会・政治」を選択すると、「小分類」には社会・政治に関する項目だけが表示されます。「法律」を選択します。